

ギリシャ語中級文法
服部 尚

シラバス

I. クラスの目標

- A. 生徒は、新約聖書のギリシャ語を Wallace の文法リストで分類できるようになること。
- B. 生徒は、新約聖書のギリシャ語をダイアグラムで表せるようになること。
- C. 生徒は、文法を釈義に用いる方法を理解すること。
- D. 生徒は、父・子・聖霊の三位一体の神様との関係がさらに深められること。

II. 授業の進め方

クラスで予定された GK 文法と GK 聖書を文法中心に学ぶ。

III. テキスト・参考文献 (A. の Wallace のテキストが基本です)

- A. Daniel B. Wallace, Greek Grammar Beyond the Basics, Zondervan Publishing House, 1996.
- B. Dana and Mantey, 新約聖書ギリシャ語文法手引き、山岸登訳
- C. G.D.フィー、新約聖書の釈義 永井竹司訳、教文館、1998
- D. スタンリー E. ポーター、ギリシャ語新約聖書の語法 伊藤明生、ナザレ企画、1998
- E. 織田昭、新約聖書のギリシア語文法、教友社、2003

IV. コースの課題

- A. ギリシャ語文法のリーディング：各クラスに指定されているテキストを読み Wallace の分類リストを理解してクラスに備えること：クイズ (20%)
- B. 指定されたピリピ書のワークシートをクラス前に完成させクラス後に提出する (20%)
- C. 文法の小論文を提出する：ローマ 12:1 の不定詞アオリスト (παραστήσαι) の意味、または、1ヨハネ 3:9 の現在形の意味 (20%)
- D. テスト (40%) (λω チャートも覚えること)

- V. コースの評価：60点以下はFで取り直し。(A+=98, A=95, A-=92, B+=88, B85, B-=82, C+=78, C75, C-=72, D+=68, D=65, D-=62, F=60)

V I. スケジュール

クラス	1	クラスの説明、 ギリシャ語文法： <u>Cases~Article</u> クイズ①
クラス	2	G K文法： <u>Adjectives~</u> <u>Person & Number~Moods</u> クイズ②
クラス	3	G K文法： <u>Tense~Volitional Clauses</u> クイズ③
クラス	4	G K文法：Invinitive~ クイズ④
クラス	5	ダイアグラムの書き方 (71-PP.75-99) と ダイアグラムのハンドアウト (グラフィック) を読み 理解すること。 ①ピリピ 1:1-11 (9-11?) をハンドアウト にしたがってギリシャ語で読み、練習 問題を完成させ提出する。
クラス	6	②ピリピ 2:1-13 をハンドアウトにした がってギリシャ語で読み、練習問題を完 成させ提出する。
クラス	7	③ピリピ 3:7-14 (7-12?) をハンドアウト にしたがってギリシャ語で読み、練習 問題を完成させ提出する。
クラス	8	100分クラス? + テスト

*クイズに関しては、pp.726~763 の Syntax Summaries のまとめを理解し備えてください。まとめの分類の中でも、本文の説明で矢印「⇒」マークと刀マーク（十字架のようなマーク）のついている文法的分類項目に注目してください。